

令和3年度の利用団体への説明<5つのポイント>について

国立赤城青少年交流の家

1 新型コロナウイルス感染症対策のため、ゆとりを持ったスケジュールでの利用をお願いしています。

- ①入所時に検温、消毒をお願いいたします。
- ②入所、食事、入浴等に時間がかかります。
(ローテーションでの食堂、浴室等の利用のため)
- ③研修室使用後の消毒をお願いいたします。

2 食堂での食事を推奨しています。

- ・コロナ対策をしてバイキング方式を実施しています。美味しい食事が食べられるだけ食べられます。ぜひ、残さずご利用ください。

3 児童生徒の事前学習に YouTube 動画の活用を推奨しています。(GIGAスクール構想に対応しています。)

- ・事前学習で、【公式】YouTube チャンネルに登録し、視聴することで、児童生徒自らが施設利用について楽しく学ぶことができます。(国立赤城青少年交流の家HPから)

4 登山や赤城山環境学習を推奨しています。

- ①仲間と協力して達成感を味わえます。本物の自然体験ができます。
雄大な赤城山の自然を堪能してください。
←詳細は、YouTube チャンネルを視聴ください。
- ②登山をする場合には、事前踏査または利用団体説明会への参加を推奨しています。
- ③登山をする場合には、安全対策のために、登山講師をつけることを推奨しています。児童生徒の人数で割れば1人あたり数百円で利用できます。
(参考) 登山講師 地蔵岳コース1人15,400円
1学級30人で利用するとすれば、1人あたり約550円

5 野外炊事では、防災食を取り入れた野外炊事を推奨しています。

- ①防災減災の体験学習になります。
- ②個食になるのでコロナ対策にもなります。